

令和 6年度予算見積調書

課室名: こども安全課
 担当名: 児童相談所整備担当
 内線: 3362

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S268	朝霞児童相談所(仮称)・一時保護所整備費(継続事業第2年次支出額)			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	朝霞児童相談所(仮称)・一時保護所整備費(継続事業第2年次支出額)	
事業期間	令和5年度～ 令和6年度	根拠 法令	児童福祉法			針路 分野施策	04 0403	子育てに希望が持てる社会の実現 児童虐待防止・社会的養育の充実	SDGsゴール 16 SDGsターゲット 16-2
1 事業概要 県設置8番目の児童相談所(一時保護所付設)を朝霞市内に整備する。 朝霞児童相談所(仮称)・一時保護所整備費(継続事業第2年次支出額) 2,632,100千円 継続費総額 2,781,398千円 (令和5年度 149,298千円: 5%) (令和6年度 2,632,100千円: 95%)				5 事業説明 (1)事業内容 8番目の県設置の児童相談所(一時保護所付設)を朝霞市内に整備する。 (2)事業計画 令和5年度 建設工事 令和6年度 建設工事 令和7年度 開所 (3)事業効果 【活動指標(アウトプット)】 令和7年度開所 【成果指標(アウトカム)】 ア 管轄人口が100万人を超える川越児童相談所、所沢児童相談所の管轄人口の減少 イ 一時保護所定員の増加(150人→180人) ウ 川越児童相談所・所沢児童相談所の事務室の気積不足解消 (4)県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 新たな児童相談所の新設により、関係機関との迅速な連携体制が構築される (5)その他 ア 施設概要 2階建て、延床面積4,005㎡、一時保護所定員30名 イ 地方財政措置の状況(県債) (ア) 施設整備事業債(次世代育成支援対策施設整備交付金): 充当率1/2 交付税措置70% (イ) 一般補助施設整備等事業債(児童相談所一時保護施設整備事業): 充当率90% 交付税措置50% (ウ) 一般事業債(児童相談所整備事業): 充当率90% 交付税措置50%					
2 事業主体及び負担区分 (国9/10・県1/10)(県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費(細目)児童福祉費 (細切)児童相談所費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費: 9,500×3人=28,500千円									
財 源 内 訳									
予算額		繰入金	県債					一般財源	前年との 対比
決定額	2,632,100	988,893	1,625,000					18,207	2,482,802
前年額	149,298	48,327	100,000					971	

事業内訳書

事業名	朝霞児童相談所（仮称）・一時保護所整備費（継続事業第2年次支出額）		
単位事業名	朝霞児童相談所（仮称）・一時保護所整備費（継続事業第2年次支出額）	予算額	2,632,100千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	988,893	940,566	
県債・ 民生債	1,625,000	1,525,000	児童相談所整備事業債
一般財源	18,207	17,236	
合計	2,632,100	2,482,802	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	421	142	建設工事打合せ旅費
需用費	6	△110	建設工事事務消耗品
役務費	416	342	工事事務通信費、建築基準法申請手数料
委託料	24,880	23,466	監理委託料

単位事業名	朝霞児童相談所（仮称）・一時保護所整備費（継続事業第2年次支出額）	予算額	2,632,100千円
-------	-----------------------------------	-----	-------------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	81	△11	建設工事打合せ経費
工事請負費	2,590,940	2,443,617	建設工事費
負担金、補助及び交付金	15,356	15,356	水道加入者負担金
合計	2,632,100	2,482,802	